



チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番
5 年「単位量あたりの大きさ」	氏名

もののくらべ方

こみぐあいなどをくらべるときは、「1 まいあたり」「1 人あたり」など、単位量あたりの大きさでくらべることができます。

A 室と B 室では、どちらがこんでいるかくらべましょう。

	A 室	B 室
たたみの数	1 2 まい	1 0 まい
人数	8 人	6 人

< たたみ 1 まいあたりの人数でくらべる方法 >

$$\boxed{\text{たたみ 1 まいあたりの人数}} = \boxed{\text{人数}} \div \boxed{\text{たたみの数}}$$

$$\text{A 室} \cdots 8 \div 12 = 0.666 \cdots \quad 1 \text{ まいあたり約 } 0.67 \text{ 人}$$

$$\text{B 室} \cdots 6 \div 10 = 0.6 \quad 1 \text{ まいあたり } 0.6 \text{ 人}$$

A 室のほうが、たたみ 1 まいあたりの人数が多いので、こんでいる。

< 1 人あたりのたたみの数でくらべる方法 >

$$\boxed{1 \text{ 人あたりのたたみの数}} = \boxed{\text{たたみの数}} \div \boxed{\text{人数}}$$

$$\text{A 室} \cdots 12 \div 8 = 1.5 \quad 1 \text{ 人あたり } 1.5 \text{ まい}$$

$$\text{B 室} \cdots 10 \div 6 = 1.666 \cdots \quad 1 \text{ 人あたり約 } 1.67 \text{ まい}$$

A 室のほうが、1 人あたりのたたみの数が少ないので、こんでいる。

人口みつ度

1 km²あたりの人口を人口みつ度といいます。

$$\boxed{\text{人口みつ度}} = \boxed{\text{人口}} \div \boxed{\text{面積 (km}^2\text{)}}$$



人口みつ度も単位量あたりの考えを使っているんですね。

そうですね。他にも生活の中に、単位量あたりの考えを使っているものがたくさんあるよ。一度調べてみるとよいですね。





チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番
5 年「単位量あたりの大きさ」	氏名

もののくらべ方

こみぐあいなどをくらべるときは、「1 まいあたり」「1 人あたり」など、単位量あたりの大きさでくらべることができます。

A 室と B 室では、どちらがこんでいるかくらべましょう。

	A 室	B 室
たたみの数	1 2 まい	1 0 まい
人数	8 人	6 人

< たたみ 1 まいあたりの人数でくらべる方法 >

$$\boxed{\text{たたみ 1 まいあたりの人数}} = \boxed{\text{人数}} \div \boxed{\text{たたみの数}}$$

$$\text{A 室} \cdots 8 \div 12 = 0.666 \cdots \quad 1 \text{ まいあたり約 } 0.67 \text{ 人}$$

$$\text{B 室} \cdots 6 \div 10 = 0.6 \quad 1 \text{ まいあたり } 0.6 \text{ 人}$$

A 室のほうが、たたみ 1 まいあたりの人数が多いので、こんでいる。

< 1 人あたりのたたみの数でくらべる方法 >

$$\boxed{1 \text{ 人あたりのたたみの数}} = \boxed{\text{たたみの数}} \div \boxed{\text{人数}}$$

$$\text{A 室} \cdots 12 \div 8 = 1.5 \quad 1 \text{ 人あたり } 1.5 \text{ まい}$$

$$\text{B 室} \cdots 10 \div 6 = 1.666 \cdots \quad 1 \text{ 人あたり約 } 1.67 \text{ まい}$$

A 室のほうが、1 人あたりのたたみの数が少ないので、こんでいる。

人口みつ度

1 km²あたりの人口を人口みつ度といいます。

$$\boxed{\text{人口みつ度}} = \boxed{\text{人口}} \div \boxed{\text{面積 (km}^2\text{)}}$$



人口みつ度も単位量あたりの考えを使っているんですね。

そうですね。他にも生活の中に、単位量あたりの考えを使っているものがたくさんあるよ。一度調べてみるとよいですね。





チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	7 問
5 年「単位量あたりの大きさ」	氏名	

- 1 A, B 2 つのにわとり小屋があります。それぞれの小屋の面積とその中にいるにわたりの数は、右の表のようになっています。

	面積 (㎡)	数 (羽)
A	3 0	1 0
B	2 0	7

- (1) A の小屋では、1 ㎡あたり何羽のにわとりがいるといえますか。
(答えがわり切れないときは、小数第 2 位までのがい数で表しましょう。)
(式)

答え

- (2) B の小屋では、1 ㎡あたり何羽のにわとりがいるといえますか。
(式)

答え

- (3) A と B の小屋では、どちらがこんでいますか。

答え

- 2 1 0 個入り 8 0 0 円のりんごと 1 2 個入り 9 0 0 円のりんごがあります。
どちらのりんごの方が安いといえますか。
(式)

答え



チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	7 問
5 年「単位量あたりの大きさ」	氏名	

- 1 A, B 2 つのにわとり小屋があります。それぞれの小屋の面積とその中にいるにわたりの数は、右の表のようになっています。

	面積 (㎡)	数 (羽)
A	30	10
B	20	7

- (1) A の小屋では、1 ㎡あたり何羽のにわとりがいるといえますか。
(答えがわり切れないときは、小数第 2 位までのがい数で表しましょう。)

(式) $10 \div 30 = 0.333\cdots$

答え 約 0.33 羽

- (2) B の小屋では、1 ㎡あたり何羽のにわとりがいるといえますか。

(式) $7 \div 20 = 0.35$

答え 0.35 羽

- (3) A と B の小屋では、どちらがこんでいますか。

答え B の小屋

- 2 10 個入り 800 円のりんごと 12 個入り 900 円のりんごがあります。

どちらのりんごの方が安いといえますか。

(式) $800 \div 10 = 80$

$900 \div 12 = 75$

答え

12 個入り 900 円のりんご



チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	9 問
5 年「単位量あたりの大きさ」	氏名	

- 1 右の表は、A市とB市の面積と人口を表したものです。次の問いに答えましょう。

	面積 (km ²)	人口 (人)
A 市	1 0 5	8 0 8 5 0
B 市	7 8	4 2 9 0 0

- (1) A市の人口密度を求めましょう。

(式)

答え

- (2) B市の人口密度を求めましょう。

(式)

答え

- (3) A市とB市では、どちらがこんでいますか。 答え

- 2 赤い車は、6 Lのガソリンで90 km走ります。青い車は、9 Lで、108 km走ります。どちらの方が、1 Lのガソリンで長い距離を走りますか。

(式)

答え

- 3 かべにペンキをぬるのに1 m²あたり1.5 L使います。75 Lのペンキでは何m²ぬれますか。

(式)

答え



チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	9問
5年「単位量あたりの大きさ」	氏名	

- 1 右の表は、A市とB市の面積と人口を表したものです。次の問いに答えましょう。

	面積 (km ²)	人口 (人)
A市	105	80850
B市	78	42900

- (1) A市の人口密度を求めましょう。

$$(式) \quad 80850 \div 105 = 770$$

答え

770人

- (2) B市の人口密度を求めましょう。

$$(式) \quad 42900 \div 78 = 550$$

答え

550人

- (3) A市とB市では、どちらがこんでいますか。 答え

A市

- 2 赤い車は、6 Lのガソリンで90 km走ります。青い車は、9 Lで、108 km走ります。どちらの方が、1 Lのガソリンで長い距離を走りますか。

$$(式) \quad 90 \div 6 = 15$$

$$108 \div 9 = 12$$

答え

赤い車

- 3 かべにペンキをぬるのに1 m²あたり1.5 L使います。75 Lのペンキでは何m²ぬれますか。

$$(式) \quad 75 \div 1.5 = 50$$

答え

50 m²